ミニ気象台観測データ月報

令和 2 年 7月

さいたま市青少年宇宙科学館

	曜	天 気	最多風向	風速		気 温				77 ₩		TF 14-	平均	
日				最大	平均	9時	最高	最低	平均	平均 湿度	降水量	平均 気圧	地温 -1m	記事
1	水	O	SSW	20.5	4. 4	26.7	27.6	23.0	25. 7	83. 5	14.5	1000.6	20. 1	1日:気象庁と環境省の共同による! 熱中症警戒アフート」の試験連用が 関東甲信の1都8県で開始。
2	木	0	SSW	11.0	2. 5	27.8	33.9	22. 1	27.4	65. 1	0.5	1004. 5	20.3	2日:梅雨の晴れ間で気温が上昇。群馬県前橋市で最高気温となる 34.5℃を記録。県内の最高気温は久喜市の34.0℃、当館では33.9℃
3	金	0	ESE	9.4	1.5	26. 5	29.0	19.8	24. 1	75. 7	7.0	1012.8	20.4	を記録。 4日:梅雨前線の影響で、3日から熊本・鹿児島の両県で記録的な大雨。気象庁が、熊本・鹿児島の両県に大雨特別警報(警戒レベル5相
4	土		N	10.3	1. 1	19.8	26.8	19. 2	21.7	92. 1	22.0	1004. 5	20.5	雨。
5	目		SSW	11.0	1.3	25.8	27.5	22.4	24. 9	83.4	1.0	1004.4	20.6	長崎・佐賀・福岡の3県に大雨特別警報(警戒レベルら相当)を発表。 7日:梅雨前線による大雨で、大分県日田市を流れる筑後川で氾濫。
6	月		SSW	13.5	3. 2	23.6	27.4	23. 1	25.0	87. 5	20.0	1006.8	20.6	7日:気象庁が、南海トラフ地震関連解説情報を発表。特段の変化は観測されていない。
7	火	\odot $lacktriangle$	SSW	15.8	3. 9	28.4	29. 2	25.8	27.5	79.8	0.0	1005. 2	20.7	8日:梅雨前線による大雨で、気象庁が、岐阜・長野の両県に大雨特 別警報(警戒レベル5相当)を発表。岐阜県下呂市を流れる飛騨川で氾
8	水	$lackbox{0} lackbox{0}$	SSW	19. 1	2.9	28. 1	28.5	24.0	26. 3	79.6	3. 5	1003.5	20.9	濫。 9日:気象庁が、3日からの豪雨の名称を「令和2年7月豪雨」と発表。
9	木		SSW	10.1	1.8	24. 2	26.6	22.4	23. 9	91. 4	20.5	1007. 9	21.0	9日:茨城県南部を震源とする地震発生。M4.7、茨城県古河市で震度 4、さいたま市では浦和区などで震度3。 10日:気象庁が、エルニーニョ監視速報(Na.334)を発表。エルニーニョ現象もラ
10	金		SSW	10.6	1.7	24.9	29.3	22.5	25. 3	86.0	2.0	1009.8	21. 2	ニーニャ現象も発生していない。
11	土	$lackbox{0} lackbox{0}$	SW	13.6	2. 7	27.3	30.3	25. 2	27. 2	81.0	5.0	1004. 1	21. 3	14日:梅雨前線が通過した影響で、九州北部や中国地方で激しい雨。島根県江津市を流れる江の川で氾濫。
12	目	© Ф	SE	9.6	1.5	27.6	33. 7	20.3	26. 4	76. 1	0.5	1002.8	21.4	14日:政府が、3日からの豪雨を「特定非常災害」に指定。 14日:国土交通省が、3日からの豪雨によって氾濫した河川は15県で 計106河川、土砂災害は29府県で計379件発生と発表。
13	月	◎ ●	SSE	8.6	1.6	21.3	25. 2	19.2	21.7	80. 1	3.5	1009.5	21.5	計100円川、工砂次各は29桁架で計3/3円発生と完衣。 15日:気象庁が、小笠原諸島西之島で活発な噴火活動が継続中と発 表
14	火		NNE	4.8	0.7	22.0	22.8	20.8	21.7	94. 6	4.0	1001.5	21.4	ス。 16日:当館と隣接する駒場緑地帯で、ニイニイセミが今年初鳴き。 18日:欧州とロシアの研究チームが、シヘリアで今年6月までの気温が、
15	水		ESE	8.3	1.2	20.5	23.4	17.1	20.2	94. 0	5.0	999. 9	21.4	2010年までの30年間の平均気温より5℃以上高くなったと発表。 20日:気象庁が、奄美地方の梅雨明けを発表。
16	木	0	ESE	6.5	1. 1	20.5	25.6	17.1	20.7	82. 1	1.0	1006. 1	21. 2	
17	金		ENE	5.4	0.7	18.9	21.6	18.5	19.6	91. 4	10.5	1010.2	21. 1	
18	土	lacktriangle	ENE	4.3	0.4	20.1	22.5	19.2	20.7	94. 3	10.5	1010.8	20. 9	
19	目	Ф	SSW	8.2	1.0	23.7	31.5	20.4	25. 3	79.8	0.0	1009.9	20.8	
20	月	Φ@	Е	7.4	1.2	28.7	33. 5	22.0	26. 7	72.0	2.0	1010.0	20.8	
21	火	0	SW	6.8	1.0	23.5	30.0	21.8	25. 4	78.8	2.5	1010.0	20. 9	22日:当館と隣接する駒場緑地帯で、ミンミンセミとアプラセミが今年初鳴き。
22	水	Φ Φ	NE	6.1	1. 1	27.2	32. 1	25.0	27.3	77. 9	1.0	1006. 7	21.0	22日:秩父市の上吉田で、22時33分までの1時間降水量で68.0mmを記録。同地点の1977年以降における観測史上1位を更新。 22日:気象庁が、8月から10月の3か月予報を発表。太平洋高気圧が
23	木		NNE	6.6	0.7	24.0	25.0	22.0	23. 1	91. 2	23.0	1006. 9	21. 2	日本付近へ駅別出、腰気に覆われやすくなるため、気温は北日本 で平年並みか高く、東・西日本と沖縄・奄美地方で高くなる見込み。 25日:三郷市で竜巻が発生、強さは風速約40m/sと推定。 28日:気象庁が、九州南部の梅雨明けを発表。 28日:活を水楠雨前線の影響で、秋田・山形・新潟の3県などで非常 に激しい雨。 29日28日の記録的な大雨で、山形果を流れる最上川で氾濫。 29日:茨城県沖を震源とする地震発生。M4.5、茨城県水戸市などで
24	金	0	ENE	4.3	0.4	26.0	28.4	21.9	25. 2	79. 1	0.0	1008.0	21.4	
25	土		N	4.0	0.4	25.6	26. 5	23.6	24. 6	91. 1	52.0	1009.3	21.0	
26	日	• 💿	WSW	6.7	1. 1	24. 2	28.8	23.9	25.0	88. 4	16.5	1012. 1	21.8	
27	月	O •	SW	6.6	0.9	26. 3	30.4	23. 9	26. 2	82. 7	1.5	1011.8	21. 9	震度3、さいたま市では浦和区などで震度1。 29日:気象庁が、線状降水帯などによる局地的な豪雨でも、大雨特別
28	火	O •	NNE	4.5	0.4	26.0	29.0	24. 1	25. 9	83. 9	1.0	1008. 2	22. 0	警報を発表できるようにすることを目的に、特別警報発表の基準値を 一部改正。 30日:気象庁が、九州北部(山口県を含む)・四国・中国地方(山口県を
29	水	O •	ESE	7.5	1. 1	22.5	25. 2	21.2	22. 7	82.8	1.0	1011.8	22. 1	30日: 気象庁が、ル州北部(旧口県を含む)・四国・中国地方(旧口県を除く)の梅雨明けを発表。 31日:気象庁が、近畿地方(三重県を除く)の梅雨明けを発表。
30	木	0	Е	5.8	1. 1	22.3	27.7	20. 1	23. 4	73. 9	1.0	1013.9	22. 1	VIII-A(水月が、尺線(地力)、一塩 杯と 例() 2/1時 附り口 を光衣。
31	金	Φ Φ	SE	5.0	0.8	23.8	30.4	22.7	25.8	75. 4	0.5	1010.2	22. 0	
月	間	/	SSW	20.5	/	/	33. 9	17. 1	/	/	233.0	/	/	【二十四節気・雑節】
平	均	/	/	8.8	1.5	24. 4	28.0	21.8	24. 4	83. 1	/	1007.5	21. 2	7月 7日 小暑 太陽黄経105°暑気に入り 梅雨のあけるころ
F		の同月の Jとの差	/	/	0. 1	-0.1	-0.6	0.0	-0.2	5. 7	51.5	-1.0	0.6	7月19日~8月6日 土用 7月22日 大暑 太陽黄経120°夏の暑さが
開館		来の同月の Jとの差	/	/	-0.5	-2.9	-4.3	-2.0	-2.9	10. 1	80.0	-1. 4	-2.0	最も極まるころ

凡例 : · (天気) 快晴 : ○ 晴 : ○ 雨 : ● 雷雨 : ● 雪 : **※**

みぞれ: Θ にわか雨: Θ 霧雨: Θ 霧雨: Θ 雨強: Θ 。 ・ (単位) 風速 (m/sec)、気温(\mathbb{C})、降水量(mm)、湿度(\mathbb{C})、気圧(hPa)、地温(\mathbb{C})

説明 : 「天気」は、主に朝から夕方までの空もようです。

「月間」欄には、当月における最も多かった風向き、最大風力、最高気温、最低気温、積算の降水量を記載しています。

「平均」欄には、当月における観測値の平均を記載しています。

「最高気温」「最低気温」は、日最高気温、日最低気温です(日界は0時)。

「開館以来」とは、平成元年6月以来のことです。

「猛暑日」「真夏日」「夏日」とは、それぞれ一日の最高気温が35 \mathbb{C} 以上、30 \mathbb{C} 以上、25 \mathbb{C} 以上の日のことを言います。

「真冬日」「冬日」とは、それぞれ一日の最高気温が0℃未満、最低気温が0℃未満の日のことを言います。